まちライブラリー十日市場@いっぽ

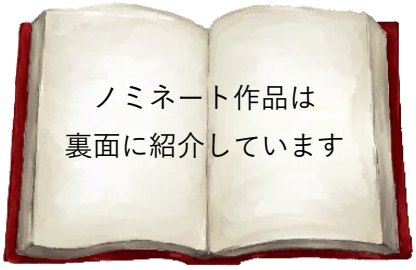
7月14日(水)

場所　いっぽ1階ひろば

第1部　11:15～

🕮 オススメ本総選挙　結果発表

投票期間　6／15(火)～7／8(木)
いっぽで投票できます。



🕮 まちライブラリーマップのお披露目

近隣にあるまちライブラリーの中から、今回6か所を訪問。まちライブラリーマップを作成しました。

第2部　15:30～

🕮 まちライブラリーママ達によるお楽しみの時間

まちライブラリーママ達の読み聞かせ。1周年を迎えた思いやママ達へのメッセージも。

主催・問合せ：緑区地域子育て支援拠点いっぽ
TEL:989-5850　FAX:989-5851

まちライブラリー
いっぽ
まちライブラリー
1ST YEAR ANNIVERSARY
July 14 WED
in IPPO
1周年記念
オススメ本総選挙
今回のオススメ本の
テーマは
大人
に読んでほしい
絵本
まちライブラリーのママたちといっぽスタッフにオススメ本をあげてもらいました。
これ！という1冊をみんなで選んで、その本を記念本として各まちライブラリーに寄贈します！
ぜひ1票を入れて、ご参加ください！
ずーっと ずっと だいすきだよ
ハンス・ウィルヘルム えとぶん
久山 太市 やく
評論社
ずーっと ずっと だいすきだよ
ハンス・ウィルヘルム えとぶん
久山 太市 やく
(出版社 評論社)
小さい頃から一緒のぼくの犬、エルフィー。毎日一緒に遊んで、毎日一緒に夢を見た。いつしか時がたって、僕の背が伸びる間にエルフィーはだんだん歳をとっていって…。
子供の頃にはあまり好んで読まなかったお話ですが、大人になって読み直して感動した一冊です。大切な人に、ずーっとだいすきだよって、伝えたくなります。
まちライブラリーママ
Akoさん
「私もこの本、オススメ！」という方は、こちらにシールを！
ぼくは あるいた まっすぐ まっすぐ
ぼくはあるいた まっすぐまっすぐ
マーガレット・ワイズ・ブラウン/坪井郁美 ぶん
林 明子 絵
(出版 ペンギン社)
おばあちゃんの家に、一人で行くぼく。
まっすぐ行けばつくはずが、まっすぐまっすぐと言いながら「これは何だろう?」とその度に立ち止まり、どんどん道がそれてしまいます。
日々成長する子どもにとって、毎日が新しい発見の連続。
そんな時我が子のリアクションはいかに？(笑)
子どもと同じ目線で一緒になって楽しめる絵本です。
ひろばスタッフ
あらあら
「私もこの本、オススメ！」という方は、こちらにシールを！
プーさんとであった日
世界で いちばん ゆうめいな クマの ほんとうに あった お話
リンジー・マティック ぶん
ソフィー・ブラッコール え
山口文生 やく
プーさんとであった日
世界一ゆうめいなクマの ほんとうにあったお話
リンジー・マティック ぶん
ソフィー・ブラッコール え
山口 文生 やく
(出版社 評論社)
あの有名な「くまのプーさん」のクリストファーロビンが、くまのぬいぐるみに「ウィニー・ザ・プー」と名付けるきっかけとなった「ウィニー」という本物の熊のお話です。
とある獣医師が一匹の子熊に出会うところから物語は始まります。「ウィニー」と名付けられたその子熊は様々な出会いや別れを繰り返し、そして一人の少年と出会います。人と動物の絆や親子の心暖まる場面など大人も楽しめるストーリーです。
まちライブラリーママ
こばちゃん
「私もこの本、オススメ！」という方は、こちらにシールを！
いっぽ、にほ…
いっぽ、にほ・・・
ぶん シャーロット・ゾロトウ
え ロジャー・デュボアザン
やく ほしかわなつこ
(出版社 童話館出版)
小さな女の子が、お母さんとお散歩する話。
いっぽ、にほ…と歩き始め、色々なものと出会います。私の娘が、登場人物の女の子と同じくらいの年齢の時に、一緒に「いっぽ、にほ、さんぽ…」と読み進めるのも楽しかったし、少し成長した現在は、言葉がたどたどしかった頃が懐かしくなったりもします。
10年後、20年後も、ずっと大切にしたくなるような一冊。ぜひ手にとってみてください。
まちライブラリーママ
あこぺいの母
「私もこの本、オススメ！」という方は、こちらにシールを！
ねえ、どれが いい?
ジョン・バーニンガム
ねぇ、どれがいい？
ジョン・バーニンガム さく
なつかわ まゆみ やく
(出版社 評論社)
この本に出会ったのは、大人ばかりの心理学系の講座の中で、「子どもに戻って楽しんで！」と講師が読んでくれました。
「ねえ、どれがいい？」の質問が、だんだんと究極の選択になっていき…。「これを選ぶ私って？」とつい自分の気持ちを深読みしてしまい、大人になると純粋に絵本を楽しむこともできないのかとハッとし、子どもの無邪気さをキラキラしたものに感じたことを覚えています。
深読みは深読みで楽しいんですけどね。子どもも大人も、想像する楽しさを存分に味わえる絵本です。子どもの気持ちになって読んでみて！
いっぽ職員
「私もこの本、オススメ！」という方は、こちらにシールを！